

電機労働者懇談会

Electric Labor and Industry Correspondence



2023年4月10日

No 424

1部100円

発行者：ELIC編集委員会谷口利男
142-0043 東京都品川区二葉2-20-8
電話(03)6421-5323 染野ビル2F
郵便振替00130-3-358078ELIC編集委員会

電機の春闘、ベアでも格差を生む

3月15日(水)電機大手組合の23春闘賃上げは「ベア7000円」の満額回答といっても、NECや東芝では実質ベア「5000円」で、「2000円」はカフェテリアポイント(福利厚生分)となっています。さらにベア分は、労働者全体に等しく「底上げ」支給されるのが原則ですが、そうなっていません。

NECの場合、A職群(1~3級)で評価が低となった人は、基本昇給(ベア相当)が△4000~△2000円と逆に減額され、定昇相当分もゼロとなっています。ベア分のほとんどが、高評価を受けた人へ配分されます。さらに酷いのは、ベアが上がっても、職群の賃金バンドそのものが変わっていいないことです。

日立では、個々人の配分段階では評価により額が異なりますが、賃金バンド全体はベースアップ分で加算されています。

今春闘でも、電機連合の統一基準から外れるような

対応がみられます。

大卒初任給は判明した中で下表の様になっています。

Table with 6 columns: 社名, 日立, 三菱, NEC, ルネサス, 沖電気. Rows: 23年増額, 初任給.

産業別最低賃金でも、NECは1万2500円増(他労組は7000円増)となっています。

電機連合のなかでも、平均昇給額などを開示しているのは、日立・東芝・三菱など少数であり、日立では、平均基準内賃金(32万2200円)で、7000円の水準改善と合わせた平均昇給額は1万2510円となっており、3.9%相当としています。従って定昇分は1.7%相当となります。

さらにソニーでは主任クラスの社員に、月5万円の賃上げ(年収換算で68万円相当)、初任給も1万円

引き上げるとしています。外資系企業や国内外のテック企業にも見劣りしない待遇改善が、優秀な人材確保に欠かせないとしています。

23春闘「12中闘組合の回答状況」

(金属労協HP参照)

Table with 8 columns: 労組名, 労協ベース, 回答のベア額, 30才標準開発技術, 最低賃金協定増額, 最低賃金協定水準, 年間一時金, 月数. Rows include Panasonic, Hitachi, Fuji, Toshiba, etc.

* 開発・設計職は、開発・設計職基幹労働者賃金：スキル・能力基準『レベル4』30歳相当。

* 東芝グループ連合とNECグループ連合は、2000円分の福利厚生ポイントとしている。年間一時金の日立製作所は、特別加算3万円を有ります。

今月号の紙面

- ①23春闘、12中闘の回答内容
②23春闘統一ピラ配布での反応
③第9回三者共同で「省庁交渉」
④全労連と共催「電機リストラ交流会」
⑤NECの伊草さん7年ぶりに復職
⑥ラプラス「再生エネ」今井さん
⑦電機情報ユニオン、青年コーナー
⑧第94回メーデー。金属労働者集会。
からむすの原稿募集。集積回路